

賛美の伝え方

長田資融

花卉があなたの頭で舞っていて賛美の伝え方を知りたい

胸に手を当てていればの話だが今日の天気は曇りのち晴れ

どこでも名人芸はされていて売ったアダルトビデオもそうだ

交響曲の余韻のままに手をつなぐことに意識を向けていてみて

彼女にも似合うバラの色があり モスバーガーのトレーの木目

ねえ聞いてなぜ綿菓子真っ白か、なぜ綿菓子が欲しくなったか

繊細じゃない内側を隠すため缶ジュースのフタ開けてもらった

南国であなたもハグをして眠り踏切の警報鳴り終わる

付き合いたての頃はまだ会話も上手くできなくてリズムゲームの初心者みたい

私には夢の世界がまだなくて多分これでは妊娠しない

未開封手垢付き

不束こけし

窓の外 豪雪の街 他人事 有事気取って開ける缶詰

読みかけの本に葉の跡がつく 少しの休憩そこに記される

目を覚まし脱ぎ捨てていく 家庭用 喧騒の味シトラスミント

静寂を買い過ぎた部屋広過ぎて 漫画アプリの通知がピロリ

生牡蠣にレモンを絞るその仕草 指先眺め生唾を飲む

引越しの朝に見上げた空の色 明日と違う青に戸惑う

七分丈 ピンサロ帰りの牛丼屋 残り香消えて秋風が吹く

湯上がりに冷えた床踏む足の裏 朝とは違う勝利の証

教本を開いて閉じて棚に置く 描かぬ日々が綺麗に並ぶ

焦げついた野菜をつつく宴あと 苦味もタレに絡めてみれば